

TOKAMACHI

市報

とよままち

2.25

●第932号●平成17年(2005) February



【雪だるまに込めたメッセージ】
第56回十日町雪まつりが2月19日(土)・20日(日)に開催され、18日(金)の追悼セレモニーを含め延べ15万人の出入を記録しました。目立ったのは歓迎や希望などさまざまな思いで作られた雪だるま。真っ赤な旗には、地震からの復興を目指す熱いメッセージが記されていました。

●主な内容

- 第56回十日町雪まつり……………2～7
- スキー王国十日町……………8
- 財政事情のお知らせ……………9～11
- 第8回十日町広域圏合併協議会……………12

～雪まつりの原点がそこにある～

雪の芸術展

白い悪魔がまちを飲み込む十日町の冬。深い雪に埋もれ、じっと耐えることしかできなかったあのころ。暮らしたそのものが雪との闘いだった。

しかし、この地だからこそ生まれたものがある。優れた芸術性を誇る火焰型土器、そしてきもの。

以来、脈々と受け継がれた美意識から生み出されたもの、それが雪の芸術作品。

天からの真っ白な贈り物をめぐり、人と自然が長い年月に渡って繰り返してきた知恵比べ。雪を敵とせず、友としてきた先人たちが生み出した文化。

その美しさを愛する人たちの、洗練され、研ぎすまされた感性により、ほんの一瞬だけ生命を宿す雪の彫刻。そこには汗と涙と創造の喜びが込められている。無心でスコップを握り、技術の粋を凝らした結晶。何にも替え難い宝であり、最大の財産。

繊細さゆえ、瞬く間に崩れ落ちるのも雪だからこそ。雪を請い雨に泣き、星空と月明かりの夜に安どする。

深夜に及ぶ審査発表を待ち、結果に祝杯を上げ、ともに作り上げた満足感に浸る。不思議な魅力に取り付かれた感動的な夜。雪の芸術展、それは雪まつりの原点。天からの贈り物を手にしたまちは、白い悪魔を仲間に変え、大きな美術館に姿を変える。



平澤千加子さん
(中里村・29歳)

雪像作りは
人とのつながり作り

前回から下条の雪像作りに参加しています。三条市出身で、十日町雪まつりといえば雪上カーニバル、雪の芸術展は知りませんでした。

愛ing下条はいいチームです。皆さん温かく、いっしょにいて疲れないんです。ただ優しいだけでなく、温かさや強さのある優しさを持っていてますね。今年も参加したのは、またみんなに会いたかったからです。よ。抜ける気もなかったですけど。

雪像は一瞬の夢です。でも、多くの人の1年間の思いを感じます。壊すときは悲しいけど、みんなもう次のことを考えている。形が残らないのいいのかもしれないですね。

去年は初参加で市長賞をもらいました。実際に雪像ができあがり、良い賞をもらったなら、すごい作品に携わったのだと改めて実感しました。

雪像作りは人とのつながり作りです。私にとって雪像は人とのつながり、物ではないんですよ。

愛ing下条の 雪像ができるまで



2月11日(建国記念の日)、結団式で今年のデザインを発表



2月18日(金)夜、とうとう完成。あとは審査結果を待つのみ。
※結果は次ページで!



2月18日(金)午後、いよいよ最終仕上げ。審査はもうすぐだ!



2月16日(水)、大まかな形が見えてきたものの、まだ雪積み中。間に合うのかな?



2月13日(日)、吹雪の中で作業開始

夢とこだわりの雪像は
地域の思いを反映



山田慎一さん
(下山・54歳)

雪像制作に携わって20年、愛ing下条で図案から現場監督まで担当しています。昨年は初めて市長賞をいただきました。ひたむきさが認められたのかなと思います。

作品には、下条共通の思いを反映させようと心がけています。昨年のモチーフ新保広大寺もそうですが、地元らしさや思い、風を演出したいんです。また、田舎のひろばにできるいくつも雪像とは、ジャンルがかぶらないようにしていますね。できた図案は粘土で立体化させます。実際にどのようなかイメージできますし、分解して班ごとに作業分担しやすいんですよ。

今回の雪まつり特集は、雪の芸術展の審査結果や3日間のイベント記録とあわせ、雪まつりの原点である雪の芸術展に注目しました。前回、初めて市長賞を受賞した愛ing下条チームの皆さんに話を聞きました。

雪積みと刻み作業は、バランスが一番難しいですね。上から削っていくか下ができない。横幅を出せば一斉に作業できるけど、縦にこだわりたいんです。自然のすごさ、スケールの大きさを出したいという心意気ですね。直線、曲線、人物など人それぞれの得意分野があり、自然と役割分担ができますよ。

隣で制作するひのスノーマンには感性の違いを感じます。応援したのは最初のころだけ、今はもう必要ありません。新しく都会的な作品は励みになるとともに、脅威でもありませんね。共通点は前向きなこと。14年間、雪像だけでなくお互いの人間関係も作ってきました。

今年には地震があった後だけに、当たり前に雪像づくりができる喜びを感じています。今年こそ楽しんで作りたいし、元氣を見せたいですね。一年中、下条を観察してネタを考えています。正直きつい。でも、常に夢とこだわりをプラスして、地域に良い影響を起こしたいです。まだまだ挑戦は続きます。



下条とひのスノーマンは
ともに成長する仲間

雪像作りで仲間とのつながりを得て、いろいろな雪があることを知りました。愛ing下条とひのスノーマンは、助け合いながらも成長する仲間です。でも、むこうは蓄積された技術があり、作り方もうまい。普段雪に接しているだけあり、扱いが違います。我々はまだまだですね。年に何回も来ているけど、雪像作りは大きなお祭り、一番楽しいイベントです。今回もわかりやすく楽しい、自分たちの作りたいもの、みんなに見せたいものを作ります。



ひのスノーマン
石川欣男さん
(東京都調布市・37歳)



十日町市長賞
「羽ばたく」(本町1丁目四区合同)

純白の造型美 雪の 芸術作品

雪まつりの原点である「雪の芸術展」。
童部門26点の計72点が出展されました。芸
れて行われました。審査の結果、入賞10作

今年は、芸術部門37点、特別部門9点、学
術部門の審査会は18日(金)の夜、2隊にわか
品はご覧のように決定しました。



十日町市長賞
「よみがえれ 美しいふるさと」(上新田青壮年会)



十日町市議会議長賞
「祈り」(学校町1丁目町内会)



十日町織物工業協同組合理事長賞
「和 - なごみ - 」(水沢雪まつり会)



十日町市観光協会賞
「緑の風にのせて...地球の肺、アマゾンへ!」(愛ing下条)



十日町商工会議所会頭賞
「月光のコロセウム」(雪ごたくをしよう会)



新潟県建設業協会十日町支部賞
「がんばろう、十日町! 「七転び、八起き。」」(三春会)



審査員賞
「出発 (かどで)」(新宮新和会)



十日町農業協同組長賞
「ドラゴンボール・十日町の新しい響」(本町7丁目・三和町町内会)



審査員賞
「山の音楽家」(ひのスノーマン)

特別表彰団体	5年連続	・北新会with新田イベント研究所
	10年連続	・本町7丁目・三和会町内会 ・下川原町青年会 ・学校町1丁目町内会
	通算25回	・上新田いずみ会
	通算30回	・高田町1丁目商店街振興組合

6年ぶりの市長賞、最高です。毎年狙っていますが、こんなときだからと、今年は特に力が入りました。作品は白鳥が地球を抱いています。地震をはじめ災害や戦争のない世界への願いを込めました。国道沿いに場所を移動したので、多くの人に見てもらえたと思います。雪はありすぎたのですが、地震による人集めと雨に苦労しました。来年も連続の市長賞を目指してがんばります。



本田 博さん 関口 博さん
(本町1上・54歳) (本町1上・66歳)

初
去年は自信があつたのに、入賞すらできなかったもので、今年はいけません。作品は地震で一番苦しんでいる山古志村がモチーフです。復興への思いを込め、神に願っている様子を雪像にしました。地震、豪雪と続き、参加者が集まる心配しましたが、例年よりも多くの人が参加してくれました。みんなのつながりの結果、団結賞だと思います。



田村 修さん 大淵俊明さん
(上新田1・54歳) (上新田2・49歳)





コミュニティひろばの大すべり台は子どもたちに大人気。歓声が響き渡っていました。



雪上茶室は大盛況。抹茶のサービスには長い列ができ、見事なお手前に舌鼓を打ちました。



大勢の人でにぎわったつまりひろば。市内には20のお祭りひろばができ、それぞれ多彩な催しが行われました。



雪まつりの最後を飾ったよさこいソーランの競演。ラストは出演団体会員がステージに登場し、観客といっしょになって大変盛り上がりしました。



郷土芸能と民謡の祭典では、地元出演者に加えて秋田県男鹿市のなまはげ太鼓が出演し、大きな拍手を浴びていました。



雪まつり開会式では、全国のミスが彩りを添えてくれました。

十日町雪まつり

サタデーナイトフェスティバルは19日(土)の夕方から夜にかけて、3部構成で行われました。第1部は、地元出身のベストパートナーや俵山栄子さんに加え、キム・ヨンジャさんの復興応援ライブが行われました。第2部は妻有つ子ファウンタジーワールドは、地元園児の歌と踊り、青少年ホームダンスチームのダンス、蘭の会のきものショーが行われました。第3部では、沢田知可子さんのサタデーナイトステージで盛り上がりしました。



第24代ミス十日町雪まつりの3人。市の観光親善大使として活躍が期待されます。左から風間麻衣さん(十日町市・20歳)、山内浩美さん(長岡市・25歳)、岡田眞理香さん(新潟市・20歳)



新潟県中越大震災 追悼セレモニー 明日への希望に向けて

雪まつりの開催に先立ち18日(金)、十日町高校グラウンドで新潟県中越大震災追悼セレモニー～明日への希望に向けて～が開催されました。



震災で亡くなった人への追悼の意を込め、ステージ前や雪山にはキャンドルに明かりがともされました。



追悼セレモニーでは、日本キリスト教団十日町教会によるハンドベルの演奏や俵山栄子さんと十日町小6年生による合唱などが行われました。



地震発生時刻の午後5時56分、コミュニティひろばに設置されたイルミネーションに向かって1分間の黙とうを捧げました。



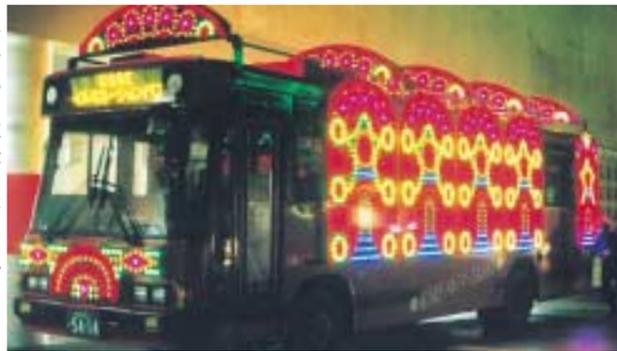
歓迎や希望など、さまざまに思いで作られた雪だるま。真っ赤な旗には、地震からの復興を目指す熱いメッセージが記されていました。



コモ通里では、たくさん光り輝く電飾雪だるまが人々の心をなごませていました。



神戸市から応援に来たイルミネーションバス。復興への明かりが点灯しました。



十日町市&イタリア・コモ市 姉妹都市提携 30周年記念使節団募集



十日町市とイタリア・コモ市は今年、姉妹都市提携30周年を迎えました。コモ市ではこの秋、30周年記念式典が開催されます。この式典に使節団の一員として参加しませんか。行程プランは3種類、各コースとも11月3日の記念式典出席が含まれます。

	～イタリア湖水地帯の ラグジュアリーステイ～ コモ4泊6日	～コモ湖畔と イタリア南部ハイライト～ ローマ・ナポリ・ポンペイ5泊7日	～アドリア海の真珠 ドブロブニクとコモ～ クロアチア周遊7泊9日
期 間	11月3日(文化の日)～8日(火)	11月3日(文化の日)～9日(水)	11月3日(文化の日)～11日(金)
旅行代金	187,000円	270,000円	384,000円
募集人数	40人(最少催行人数20人)	30人(最少催行人数15人)	20人(最少催行人数15人)

※各コースとも添乗員が十日町から同行します。
※旅行代金は大人1人、2人1室利用の料金です。
代金には空港税は含まれていません。
※飛行機は成田空港発着となります。

企 画＝十日町・コモ姉妹都市交流協会
申込み・問合せ＝レポートトラベルセンター ☎757-5125、
十日町・コモ姉妹都市交流協会
(十日町商工会議所内) ☎757-5111

全国大会に延べ60人が出場

2月・3月に開催される全国大会に出場する選手たちにエールを送ろうと2月16日(水)、保健センターで激励壮行会が行われました。市内からは延べ60人が全国大会に出場します。晴れ舞台での活躍が期待されます。
出場大会と選手名・所属は次のとおりです。(敬称略)

- 第60回国民体育大会冬季大会スキー競技会(2月22日(火)～25日(金)岩手県安代町) ▼クロスカントリー…村山健吾、中島有基、丸山智恵、井上明日香(以上十日町総合高) 野上幸寿(早稲田大、十日町高出) 井川純一(日本大、下条中出) 村山亮、佐藤昭則(以上十日町地域消防本部) ▼アルペン…岡田慎、後藤伸昭、横山和彦(以上十日町スキークラブ) 山之内謙(十日町総合高教)
- 第17回全国高等学校選抜スキー大会(2月26日(土)～28日(月)秋田県鹿角市) ▼クロスカントリー…丸山秀幸、村山健吾、福原祥弘、鈴木直人、中島有基、丸山智恵、井上明日香、小林美貴、田村真理(以上十日町総合) 樋口大棋、小山宗之、飯塚裕喜、古澤慎吾、高橋紘弥、小林由貴、春日萌子、恩田悠、水落あすか(以上十日町)
- JOCジュニアオリンピックカップ2005▼クロ

スカントリー(3月14日(月)～16日(水)妙高高原町)…高橋渉、保坂美紀、高橋弥佑(以上十日町中) 齋木裕、柳裕輝、児玉翔平、島田大、小山修平、古澤省吾(以上吉田中) 水落裕貴、小林祐佳(以上下条中) 佐藤健太(水沢中) 丸山秀幸、村山健吾、鈴木直人、中島有基、丸山智恵、小林美貴、田村真理(以上十日町総合高) 樋口大棋、太平翔、高橋紘弥、小林由貴、恩田悠、春日萌子、滝澤沙矢佳(以上十日町高) ▼水泳(3月27日(日)～30日(水)東京都)…須藤一毅(中越高、中条中出) 福島俊史(長岡大手高、南中出) 樋口裕也(長岡大手高、下条中出) 南雲瞬希(西小)



スキー王国十日町

～ 中学・高校全国大会で大活躍の十日町勢 ～

第42回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技が2月4日(金)から7日(月)まで秋田県鹿角市で、第54回全国高等学校スキー大会クロスカントリー競技が2月5日(土)から9日(水)まで群馬県片品村で開催されました。大活躍した十日町勢の入賞者をお知らせします。

3冠達成 丸山智恵選手 (十日町総合高)



丸山智恵選手(十日町総合高3年)

全国高等学校スキー大会では、丸山智恵選手(十日町総合高3年)が女子5kmクラシカル・10kmフリー・リレーを制し、見事3冠を達成しました。また、全国中学校スキー大会では、小林祐佳選手(下条中3年)が女子リレーのアンカーとして、新潟県チームの5連覇に貢献しました。2つの全国大会では、ほかにも地元選手が全国の精鋭を相手に上位に食い込む大活躍を見せるなど、スキー王国十日町健在を印象づけました。

※入賞者(10位以内)敬称略、○の中の数字は順位
【第42回全国中学校スキー大会】
▼女子3kmクラシカル＝○保坂美紀(十日町中2年) ▼女子3kmフリー＝○小林祐佳(下条中3年)
▼女子4×3kmリレー＝○新潟県(4走・小林祐佳)
【第54回全国高等学校スキー大会】
▼女子5kmクラシカル＝○丸山智恵(十日町総合高3年) ⑦小林由貴(十日町高3年) ▼女子10kmフリー＝○丸山智恵(十日町総合高3年) ③小林由貴(十日町高3年) ⑧恩田悠(十日町高1年) ▼男子10kmクラシカル＝○柳尚宏(十日町高3年) ▼女子3×5kmリレー＝○十日町総合高校(井上明日香・小林美貴・丸山智恵) ⑤十日町高校(恩田悠・小林由貴・春日萌子) ▼男子4×10kmリレー＝○十日町総合高校(鈴木直人・村山健吾・丸山秀幸・中島有基) ⑤十日町高校(高橋紘弥・柳尚宏・樋口大棋・太平翔) ▼女子学校対抗＝○十日町総合高校

第34回 市民スキー選手権大会結果

第34回市民スキー大会アルペン競技が2月6日(日)に上越国際当間スキー場で、クロスカントリー競技が2月13日(日)に吉田クロスカントリーコースで開催されました。結果をお知らせします。

アルペン競技

▼小3以下女子：倉沢里佳(川治)
▼小3以下男子：水落哲朗(下条) ▼小4女子：大熊沙世(川治) ▼小4男子：小泉健太郎(下条) ▼小5女子：本間愛(川治) ▼小5男子：宮内翔(中条) ▼小6女子：小宮山恵理(下条) ▼小6男子：福島涼(中条) ▼中学女子：上野遼(南) ▼中学男子：小杉大樹(下条) ▼女子成年：廣井裕子(十日町SC) ▼男子成年A：金沢慎太郎(十日町高) ▼男子成年B：

山田進吾(スポーツプラザ) ▼男子成年C：横山和彦(東小教) ▼男子成年D：樋口晴喜(樋口新聞店)

クロスカントリー競技

▼小2以下女子：高橋鈴菜(鏡島)
▼小2以下男子：島田拓武(川治) ▼小3女子：齋木愛里紗(鏡島) ▼小3男子：春日耀介(吉田) ▼小4女子：太田遥(鏡島) ▼小4男子：酒井正善(吉田) ▼小5女子：水落さやか(鏡島) ▼小5男子：太田祐貴(鏡島) ▼小6女子：野上茉弥(鏡島) ▼小6男子：春日菖吾(吉田) ▼中学女子：保坂美紀(十日町) ▼中学男子：水落裕貴(下条) ▼小学女子リレー：鏡島雪女A ▼小学男子リレー：吉田A ▼中学女子リレー：吉田A ▼中学男子リレー：吉田A



財政事情のお知らせ

十日町市 TOKAMACHI

■歳出予算 性質別分析表

(総額223億1,117万円)

投資的経費 (16.9%)	普通建設事業費 17億4,225万円 (7.8%)
	災害復旧事業費 20億3,586万円 (9.1%)
消費的経費 (49.6%)	人件費 29億0,080万円 (13.0%)
	補助費など 36億3,328万円 (16.3%)
	物件費 21億7,479万円 (9.7%)
	扶助費 18億2,554万円 (8.2%)
	維持補修費 5億3,482万円 (2.4%)
その他 (33.5%)	公債費(借換債含む) 34億0,470万円 (15.3%)
	貸付金 23億7,907万円 (10.7%)
	繰出金 16億0,725万円 (7.2%)
	積立金、出資金、予備費 7,281万円 (0.3%)

■特別会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	33億7,312万円	22億2,881万円	21億7,925万円
簡易水道	7億7,561万円	3億1,627万円	2億6,017万円
下水道事業	31億1,828万円	11億6,757万円	13億8,503万円
老人保健	44億3,408万円	28億8,543万円	29億2,375万円
農業集落排水事業	4億6,581万円	1億7,551万円	1億0,633万円
介護保険	27億0,246万円	18億6,249万円	17億4,777万円
計	148億6,936万円	86億3,608万円	86億0,230万円

■市債の状況

(16年度末残高見込み)

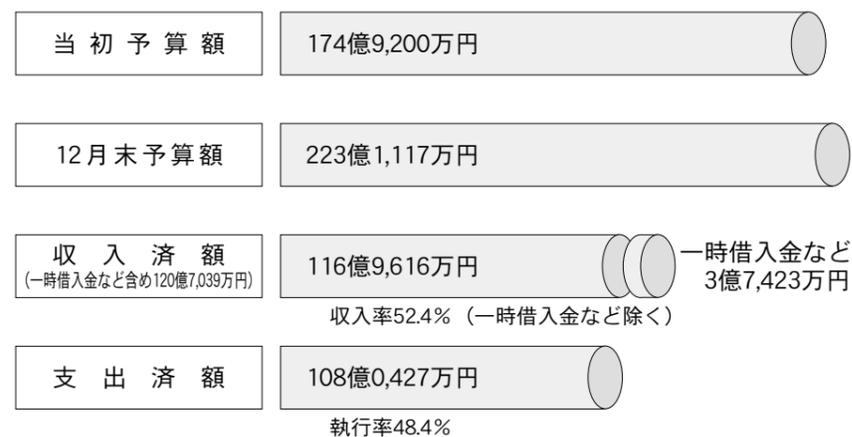
一般会計	169億5,227万円
簡易水道特別会計	27億1,657万円
下水道事業特別会計	138億1,351万円
農業集落排水事業特別会計	26億6,363万円
水道事業会計	18億7,934万円
計	380億2,532万円

■市税の収入済額

(収納率81.0%)

税目	税額	構成比
固定資産税	21億9,137万円	59.5%
市民税	10億0,080万円	27.2%
市町村たばこ税	2億5,583万円	6.9%
都市計画税	1億3,270万円	3.6%
軽自動車税	8,936万円	2.4%
入湯税	1,178万円	0.3%
計	36億8,184万円	100.0%

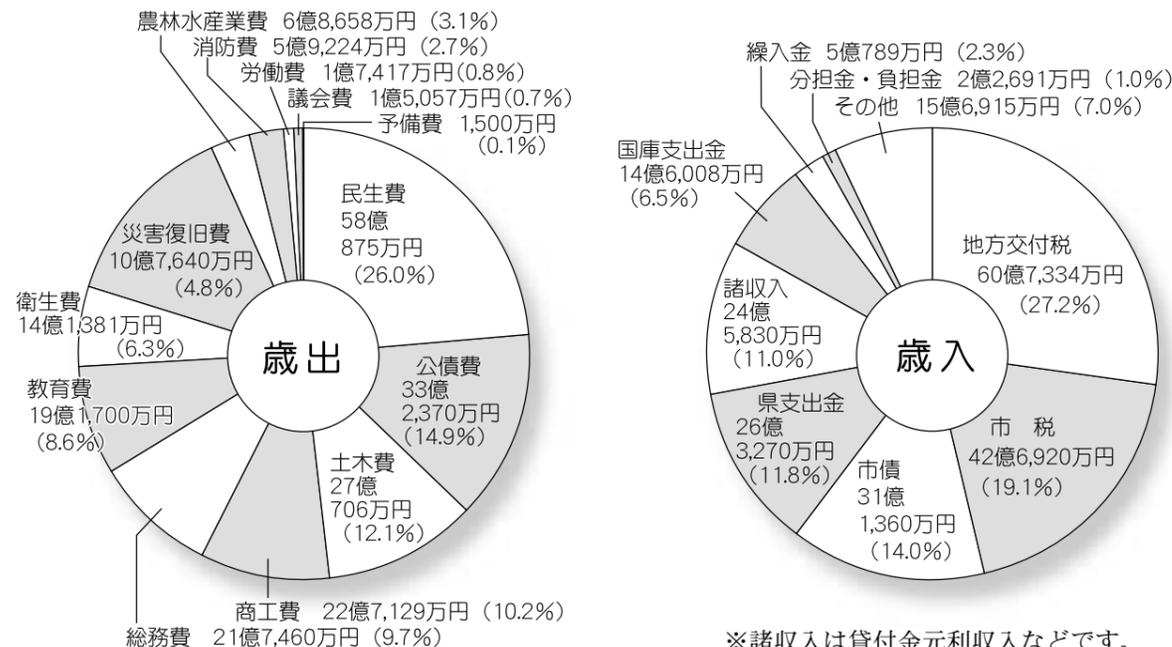
■一般会計予算の執行状況



地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、十日町市及び十日町地域広域事務組合、十日町地域衛生施設組合の平成16年12月31日現在の財政事情をお知らせします。

■一般会計予算の内訳 12月末予算

(歳入・歳出223億1,117万円)



※諸収入は貸付金元利収入などです。
※そのほかは前年度繰越金などです。

十日町地域広域事務組合

◎会計別予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	19億1,285万円	12億4,998万円	65.3%	11億4,390万円	59.8%
家畜指導診療所特別会計	4,454万円	4,127万円	92.7%	2,928万円	65.7%
合計	19億5,739万円	12億9,125万円	66.0%	11億7,318万円	59.9%

◎市町村別負担金状況

市町村名	一般会計	家畜指導診療所特別会計	合計	構成比
十日町市	7億0,522万円	445万円	7億0,967万円	47.2%
川西町	1億7,593万円	292万円	1億7,885万円	11.9%
津南町	2億4,508万円	518万円	2億5,026万円	16.7%
中里村	1億4,932万円	102万円	1億5,034万円	10.0%
松代町	1億1,809万円	76万円	1億1,885万円	7.9%
松之山町	9,390万円	62万円	9,452万円	6.3%
合計	14億8,754万円	1,495万円	15億0,249万円	100.0%

◎組合財産の状況

土地	73,000.04㎡
建物	22,572.85㎡
基金	2,968万円
その他	温泉利用権、芸術作品

※土地については、里創プラン用地を掲載。その他土地は、施設所在市町村より借地

◎組合債の現在高状況

目的(事業名)	金額
消防庁舎建設事業	2,174万円
消防施設整備事業	4,215万円
地域総合整備事業	29億8,973万円
防災対策事業	770万円
計	30億6,132万円

十日町地域衛生施設組合

◎組合財産の状況

土地	8,172.39㎡
建物	6,352.26㎡
基金	0円

◎組合債の状況

ごみ処理施設整備債	10億2,907万円
し尿処理施設整備債	1億8,329万円
厚生福祉施設整備債	4億7,539万円
最終処分場整備費	6億3,380万円
計	23億2,155万円

◎組合予算の執行状況

当初予算額	15億1,900万円	
12月末予算額	17億7,527万円	
収入済額	8億1,245万円	(収入率45.8%)
支出済額	6億3,562万円	(執行率35.8%)
一時借入金	0円	

◎負担金の状況

十日町市	8億8,231万円	(82.0%)
川西町	1億3,176万円	(12.2%)
松代町	6,236万円	(5.8%)
計	10億7,643万円	(100.0%)

第8回十日町広域圏合併協議会

第8回十日町広域圏合併協議会が2月21日(月)、松代町総合センターで開催されました。協議では、現在の市町村ごとに地域自治組織として地域協議会を置くことが決定しました。また、老人保健福祉計画と介護保険事業計画は、5市町村の計画の集合をもって新市計画とすることが決まりました。

地域自治組織として 地域協議会を設置

各地域の市民の声がいかされる行政サービスを実現するため、平成17年度中に、現在の市町村ごとに地域協議会が置かれることが決まりました。新市では、行政と住民の協働により、地域の個性を尊重し、地域の特性をいかしたまちづくりが行われます。

現十日町市に置かれる地域協議会は、地区振興会の代表者などで構成され、地区振興会と行政のパイプ役が期待されます。また、町村では、

住民代表からなる地域協議会を支所単位で設置し、地域住民の代表として行政に意見を反映させる仕組みです。委員は、公共的団体の代表者、学識経験者、公募により選ばれた人を市長が選任します。委員の任期は2年で、各地域協議会とも25人以内で構成されます。

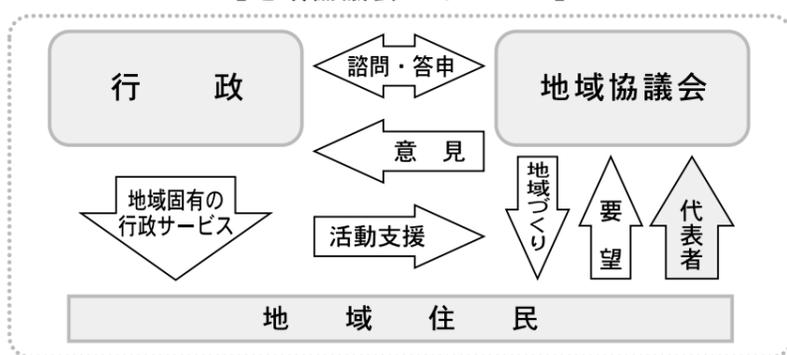
地域協議会の審議内容

地域協議会は、次の事業の執行や計画の策定・変更について、市長、行政委員会、支所長から諮問を受け、審議や答申を行います。

通常審議される事項

- 地域づくりの方策
- 地域振興基金の利息活用
- 住民と協働で行う行政サービス

【地域協議会のイメージ】



- 地域固有の事務事業
必要な場合に審議される事項
- 新市建設計画の変更
- 総合計画の基本構想・基本計画
- 公の施設の設置・廃止

新市全体の協議会組織

新市全体の発展のために、各地域協議会の代表者などで構成する「(仮称)地域自治組織研究協議会」を設置し、次の内容を協議します。

- 地域自治組織制度の発展研究
- 地域固有事務の全体調整
- 市の支援など共通の要望

老人保健福祉計画・介護 保険事業計画の取扱い

17年度の老人保健福祉計画と介護保険事業計画は、5市町村の現計画の集合をもって新市計画とすることが決まりました。新市の老人保健事業、老人福祉事業、介護保険事業は、すでに事業運営方針が合併協議で合意されています。現在の5市町村の事業計画内容と大きく異ならないため、この取扱いとしました。

新・十日町市誕生まで

あと35日

◆ 問合せ 合併推進課

☎ 757-3111
(内線218)



雪だるまを作っているんだよ。ひとりで作ったから、頭が重くて上にのっけるのがたいへんだったんだ。そり遊びも大好きだよ。スピードが出てへっちゃらだよ。



富井 輝ちゃん (6歳)



いとこのしょう君と雪合戦をしたんだ。わたしの投げた雪玉が、しょう君の口に命中したんだよ。雪がいっぱい降ると、そり遊びができるからうれしいな。



金沢 朋香ちゃん (6歳)

しょう君と雪合戦をしたんだ。わたしの投げた雪玉が、しょう君の口に命中したんだよ。雪がいっぱい降ると、そり遊びができるからうれしいな。

水沢南部保育園

No.240

この手に技あり

まゆ工芸 福島けい子さん (珠川)

まゆらしい温かさを出したい、ここ十日町らしさを出したいですね。

蚕がさなぎになるために作るまゆ、それは十日町の絹織物の原点でもあります。福島さんが、まゆを利用した製品作りを始めて18年、その実績から全国養蚕婦人体験発表会などで数多くの賞を受賞しています。

「嫁ぎ先が養蚕業をしていたことがまゆと出逢うきっかけですね。当時、まゆはとても安かったんです。で、なんとか付加価値を付けて商品にならないかと考え、まゆ工房珠川を立ち上げました。朝日村などではすでに商品化されていたんですが、こころしさを出せるものを作りたいと思い、アクセサリー作りから始めました。十日町の土産品として、クロス10がバックアップしてくれたのは助かりましたね。」

まゆって何層にもなっているんです。花びらにするときに、はぎ取る厚さによって質感や量感が変わり、いろんな表情が出せます。コースジ



ユ、イヤリング、まゆ人形など、小さなまゆでも、切り方や組み合わせ方でいろいろな物ができると言えます。これからも、まゆ本来の持ち味にこだわって、自分らしさを大切にして作っていききたいと思っています」

現在、当間高原リゾートフラワーハウス「手づくり工房」で、フラワー作品指導のかたわら、まゆ工芸を続ける福島さん。自然の物を使って新しい物を創り出す楽しさは、どちらにもあい通じるものがあります。



半世紀の市報から



「ベルナティオ」オープン 当間高原リゾート「ベルナティオ」が10月1日(火)、待望のオープンをしました。基本構想の承認を受けて8年、約4百億円という巨費を投じてのオープンです。平成8年10月10日市報第480号より

平成元年にリゾート開発の話が出たときに、ここに住む人間として、リゾートと共存した地域づくりをしたい、地域起こしになればと、地区の同世代の仲間と勉強会を作り、以来リゾートとかかわってきました。計画実現のため、地権者の方々と話し合いをしたこともありました。当初の計画はとにかくすこかった。ショッピングモールや高層ホテル、コンサートホールなど、計画通りになったら、どんな商売でもやっていけると



富井 久雄さん (馬場1・54歳)

サッカークラウンドを造り、キャンプを誘致したことで、ビジター客が確実に増えました。なによりうれしいのは来た選手がこの環境、設備を気に入ってくれることです。となるともっと施設を充実させたい、願わくばキャンプ地のメッカにしたいくらいです。現在は、当間高原の維持管理などの仕事をしています。地域と行政と企業が良い関係を続けていければ、今後も生き延びていけると信じています。



2月14日(月)、中条地区公民館から前日13日発行の山陽新聞が届きました。社会面のトップに「新潟・十日町からの友情の雪ーかまくらに復興願ひー」という6段抜きタイトルの記事が写真入りで載っていました。

岡山県山手村と中条小学校は、平成9年から交流を続けています。南北朝時代に山手村の福山で、中条の武将・大井田氏経が足利尊氏の大军30万人と壮絶な戦いを繰り広げた、歴史的な縁がもとで実現した交流です。毎年夏には中条の6年生が山手村を、そして冬には山手の6年生が十日町市を訪問しています。

中越大地震の折には、村をあげて救援物資や義援金を用意し、それを携えて村長や議長、教育長をはじめ大勢の皆様が十日町入りしてください

いました。そして、冬。余震、豪雪と続く中、安全な受け入れが心配され、山手の子どもの十日町訪問は中止。そのかわり、こちらから30トンの雪を山手に運び、雪遊びを楽しんでもらうということになったのです。雪国訪問を心待ちにしていた子どもたちにせめてもの贈り物。中条の皆さんの計画に脱帽です。

今、IQよりもEQの高さが要求されているといいます。IQは知能指数、EQは心の知能指数です。会社経営にしても、頭が切れるより相手の気持ちをわかり対応できることが大切だということです。同じような言葉として、地頭(じごう)の人間が良いということも言われています。

2月6日(日)8日(火)、第56回さっぽろ雪まつりに十日町のミスと共に参加しました。真駒内、大通り公園、すすきのの3会場で開催。十日町とはひと味違う北都の雪まつりを体感しました。それと、札幌の皆さんの温かさにもなりました。地下鉄でさりげなく席を譲る若者がいる、道順を聞けばだれもが教えてくれる町です。何年間にも及ぶ山手村や札幌市との交流に、EQの高さや地頭を感じたここ数日間でした。当然ながら、十日町市民の心が類を呼んでいるわけですね。今後もこれらを大切に!!

固定資産税・都市計画税の課税を国土調査後の面積で行います

昭和34年の国土調査実施以来45年が経過しました。しかし、土地の売買や分合筆などが年々行われ、登記地積での課税が多くなりました。市では税の公平性を保つため、現在原則として国土調査前の面積に課税している方法を、平成17年度から固定資産税と都市計画税は国土調査後の面積で課税する方法に変更します。

すでに国土調査が終了し登記の済んだ土地は17年度から、また現在調査中や今後調査開始の土地は調査が終了し登記が済んだ翌年度から国土調査後の面積で課税となります。ご理解・ご協力をお願いします。

課税面積変更後の税額

国土調査を実施した地域の面積は多くの場合、調査前の面積より大きくなる傾向があります。これにより課税面積が増え、税額が上昇する土地があります。

課税地積の問合せへの対応

国土調査後の課税地積の問合せには、次のように対応します。

資料の閲覧

前年度対比の税額差がどのくらいになるか閲覧できるようになります。また、国土調査後の地積での課税内容説明で、名寄帳や地積図を参考資料として閲覧しても無料とします。

電話での対応

納税通知書に記載されている納税者コード、氏名、生年月日、電話番号など本人にしかわからないと思われる事項を答えることができた場合に限り、税額などの具体的な内容を回答します。

問合せ

1 (内線111) 税務課資産税係 ☎757-311



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111



雑損控除などは期限内の確定申告が必要です

地震などで16年中に住宅や家財などに損害を受け、所得税の雑損控除を受けようとする人(補修工事未終了含む)は、申告期限の3月15日(火)までに確定申告をしてください。雑損控除は、16年中の所得から控除しきれない場合、翌年以降に繰り越すことができます。3月16日(水)以降では、雑損控除の繰越控除は受けられません。●問合せ ☎10日町税務署 (☎752-3181)

被災者のための弁護士による無料法律相談

●日時 ☎3月13日(日)・27日(日)午後1時〜4時(受付3時30分まで)

●会場 ☎市役所 ●問合せ ☎市民生活課市民係(内線153)



3月のなかよしランド

3歳未満児と保護者のふれあいの場を提供します。●日時 ☎1日(火)・8日(火)・15日(火)午前10時〜11時 ※1日はひな祭り、15日は終了式 ●会場 ☎サンクロス十日町 ●申込み・問合せ ☎公民館本館 (☎757-5011)

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。●日時 ☎3月10日(木)午前10時〜11時 ●会場 ☎情報館 ●対象 ☎乳幼児と保護者 ●問合せ ☎情報館 (☎750-5100)

3月のどんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターを行います。●日時 ☎19日(土)午後3時〜 ●会場 ☎情報館 ●問合せ ☎情報館 (☎750-5100)

第5回ギター・フルート+αおやらい会

ギターアンサンブルと定期講

3月の口座振替日を繰り上げます

合併準備のため、3月分の口座振替日を繰り上げます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

費目	当初振替日	変更後振替日
①国民健康保険料 ②介護保険料 ③保育料 ④障害者・高齢者住宅整備資金返還金 ⑤デイサービス利用料 ⑥短期入所利用料 ⑦ホームヘルプサービス負担金 ⑧配食サービス利用料 ⑨緊急通報装置設置負担金 ⑩老人ホーム入所者(扶養義務者)負担金 ⑪痴ほう予防教室利用料	3月31日(木)	3月22日(火)
⑫水道料金 ⑬下水道使用料(特環、個排含む) ⑭農業集落排水使用料 ⑮心身障害者扶養共済掛金 ⑯市営・県営住宅使用料	3月23日(水)	

※⑫〜⑭の再振替は行いません
問合せ=①②税務課(内線113)
③〜⑦、⑮健康福祉課(内線133)
⑤〜⑩介護保険課(内線135)
⑫〜⑭水道局(内線241)
⑯雪・水対策課(内線274)

市税などの納付には口座振替をご利用ください

～安全・確実に手続きが簡単～

- 【口座振替はこんなに便利です】
- 指定された預貯金口座から自動的に払い込まれるので、納め忘れがありません。
 - 納期のたびに金融機関へ行く必要がないので、手間が省けます。
- 口座振替できる税目
- 市・県民税(特別徴収は除く)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険料、介護保険料
- 手続き
- 受付窓口=市内の銀行、信用組合、労働金庫、農協、郵便局
- 必要なもの=通帳、預貯金届出印
- その他
- 納税(付)義務者名で申込んでください
 - 毎月25日までに申込むと翌月から口座振替になります(間に合わない場合は、郵送された納付書で納付してください)
 - 口座振替日は各納期の最終日です。
- 問合せ=税務課管理収納係(内線113)

十日町おやこ劇場 子ども寄席&人形劇

●入場料 ☎入会金1家族1,000円 年中児以上1人月額700円 ※会員限定 ●問合せ ☎水落静子 (☎756-2144) 【子ども寄席】 落語協会による寄席ばやし、落語、紙切りです。●日時 ☎3月4日(金)午後7時〜 ●会場 ☎情報館

「人形劇」かたつぽかたつぽどこいった?」

おやこ劇場鑑賞例会です。●日時 ☎3月9日(水)午後7時〜 ●会場 ☎クロス10

「Hクッキングヒーター 無料体験料理教室」

●会場 ☎東北電力榑十日町営業所 ●定員 ☎各回12人(申込多数の場合抽選) ●申込み・問合せ ☎東北電力榑十日町営業所 (☎757-1987)

「カラダの中からいやすー黒い食材を使った健康料理」

鶏ひじき(飯やひじきと黒豆のかき揚げ、あんみつなどを作ります。●日時 ☎3月8日(火)午前10時30分〜午後1時 ●申込み締切り ☎3月2日(水) 【祝入学・進学・就職 慶びの

春に洋風お祝い料理」

ハッシュドビーフやフルーツロールケーキなどを作ります。●日時 ☎3月13日(日)午前10時30分〜午後1時 ●対象 ☎小学4年生以上の子どもと保護者 ●申込み締切り ☎3月7日(月)

ベビーマッサージ講習会&母乳・育児相談会

助産師による講習会と相談会です。●日時 ☎3月13日(日)午前10時〜午後3時 ●会場 ☎市民会館 ●対象 ☎妊娠・子育て中の入館 ●参加費 ☎無料 ●内容 ☎①ベビーマッサージ講習会(午前10時〜午後1時) ②母乳・育児相談会 ③乳房マッサージ ※保育ボランティアあり、①③タオル持参 ●問合せ ☎中越の母と子を応援する助産師の会事務局 (☎025-266-9621)



【備十日町福祉会 職員募集

●募集職種・人数 ☎①理学療法士1人 ②介護支援専門員1人 ●応募資格 ☎自動車運転免許を有し ①理学療法士の資格を有する

人②介護支援専門員の資格を有する人●勤務場所三好園しんざ、三好園●試験期日3月13日(日)●試験内容作文、面接●申込み・問合せ3月5日(土)までに、履歴書を特別養護老人ホーム三好園(〒949-1860 3下条3-485-1 ☎756-2106)へ提出(郵送の場合当日消印有効)

県高齢者大学学生募集

さまざまなお仕事に興味を持ち、意欲的に参加しませんか。●期間6月10日●会場新潟ユニゾンプラザ(新潟市)●講座

窓口業務の終了時間を変更します
 現在、市民係・国民年金係・国保係では、午後6時まで窓口業務を延長していますが、3月14日(月)から4月15日(金)までは次のとおりとします。
 ●3月14日(月)～25日(金) 午後7時まで
 ●3月28日(月)～4月1日(金) 午後5時15分(定時)まで
 ※市町村合併に伴いコンピュータの入替え作業を行います。
 ●4月4日(月)～15日(金) 午後7時まで

税金
 税金はほくらの暮らしのライフライン
2月の納税・納付
 2月は国民健康保険料第11期と介護保険料第11期の納付の月です。納期限内に納めましょう。
問合せ 税務課・介護保険課

福祉
心の健康相談
 ●日時 3月8日(火)午後1時30分～2時30分 ●会場 川西町国保診療所 ●医師 江口医師(江口医院) ●申込み・問合せ 健康福祉課健康増進係(内線144) または十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎757-2400)

三種混合
 (百日せき・ジフテリア・破傷風)
二種混合
 (ジフテリア・破傷風)
 ●1期初回(3～8週間間隔で3回接種) ●1期追加(6か月から7歳6か月未満の子) ●百日せきにかかった子は二種混合(2回接種)になるので必ず受付に申し出て下さい ●1期追加 1期初回を完了後おむね

予防接種
 1年を経過した子※対象地区のいずれかの日に1回接種を受けてください ●注意事項 ①「予防接種と子どもの健康」を必ず

全血献血
 ●日時と会場 17日(木)午前9時

三種(二種)混合予防接種日程表

対象地区	1期初回及び1期追加		
	1回目	2回目	3回目
中条	3/15(火)	4/5(火)	4/26(火)
川治・六箇・水沢	3/16(水)	4/6(水)	4/27(水)
十日町	3/17(木)	4/7(木)	4/28(木)
吉田・下条	3/28(月)	4/18(月)	5/9(月)

●会場=保健センター
 ●受付時間=午後1時30分～2時15分(時間厳守)
 ●追加接種は1回受けると完了です

所得に関係なく幼児医療費助成が受けられます
 4月1日から、所得に関係なく対象年齢の子どもの保護者全員が助成を受けることができます。所得制限により受給者証を持つていない人は、幼児医療費受給者証の申請においてください。●対象年齢 通院・満1歳の誕生日の翌月～満6歳の誕生日の翌月 入院・満1歳の誕生日の翌月～満6歳に達した後の最初の3月31日 ●持参する物 保険証、印鑑 ●問合せ 健康福祉課保健予防係(内線144)

3月の主な事業
 たつしやで100
 ●老人デイケア 2日(水)高山コミュニティセンター・下条地区公民館、10日(木)吉田地区公民館、11日(金)水沢地区公民館・午前9時30分
 ●リハビリ教室 3日(木)・4日(金)・10日(木)・11日(金)・17日(木)保健センター・午前9時30分
 ●高齢者健康講座 7日(月)明石の湯・午前10時
 ●けんこつ体操教室 4日(金)・11日(金)・18日(金)武道館柔道場・午前10時
 ●水中体操教室 2日(水)・9日

むし歯のないよい歯の子
 1月の3歳児健診を受けた子28人
 よい歯の子 住所 保護者

芳尚	(編町3本通り)	也
保広	(田中町西)	や
智恵子	(為永)	だ
和也	(田中町本通り)	み
正行	(千代田町)	お
夏樹	(塚原町)	ん
毅	(千歳町1)	ほ
一永	(塚田)	う
覚	(田中町本通り)	ま
剛	(高田町3東)	り
政幸	(桑原)	や

●情報館 7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)・31日(木)
 ●勤労青少年ホーム 毎週土・日曜日、21日(振替休日)

3月の休館日
 ●公民館本館 毎週月曜日
 ●総合体育館 毎週火曜日
 ●博物館 7日(月)・14日(月)・22日(月)

地域安全ニュース
 架空請求対処3箇条
 契約や利用事実がない場合、支払いの責任はありません。また、有料サービスの契約は、サービス内容や料金などの明示があり、それに納得したうえで登録などの行為をしなければ、契約したことになります。架空請求には次のように対処しましょう。①身に覚えのない請求は無視する②絶対に相手に連絡しない③料金を請求されたら、支払う前に必ず信頼できる人に相談する ●問合せ 十日町警察署(☎752-0110)

【市報おわびと訂正】
 1月25日号3ページ、介護保険料・国民健康保険料・国民年金保険料の控除に誤りがありました。所得税から控除とありますが、正しくは所得から控除です。おわびして訂正します。
 2月10日号11ページ、全国高等学校空手道選抜大会の日程に

よい歯の母子表彰
 市報16年10月10日号でお知らせしたよい歯の母子表彰に漏れがありました。おわびして追加します。
 よい歯の母子：長津靖子さん・晴菜ちゃん(川治上町1)



ひたちは教育委員会です
人が育つ、まちが育つ
遺跡の戸籍
 ～発掘調査報告書～
 文化財課では、これまでに市内150か所ほどの遺跡で発掘調査を行いました。調査成果の一部は、発掘調査報告書として公開されています。代表的な遺跡には、笹山遺跡や馬場上遺跡などがあり、平成15年度までに25冊の報告書が刊行されました。
 発掘調査報告書は、遺跡を記録として後世に残すために作成され、人間でいうところの戸籍にあたります。遺跡の発掘調査は、ほ場整備事業など各種の開発に先立って行われます。そのため、調査が終了すると工事が始まり、そこに存在した遺跡はなくなってしまいます。また、貴重な遺物が出土しても、報告書が刊行されていなければ、その重要性を広く一般に認めてもらうことができません。
 発掘調査報告書は、市役所ロビーと情報館で見ることができます。興味のある人は一度ご覧ください。(文化財課)

3月の交通安全キャンペーン
歩行者・自転車乗りの交通事故防止
 歩行者や自転車乗りと自動車の交通事故では、間違いなく歩行者や自転車乗りがけがをします。ドライバーは優しさゆとりある運転を心がけましょう。歩行者や自転車乗りも交通ルールを守り、交通事故にあわないようにしましょう。



1月の交通事故発生状況

年	発生件数	負傷者数	死者数	物件事故数
17年	16	19	0	82
16年	10	12	0	70

発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3111 FAX.752-4635
E-mail info@city.tokamachi.nigata.jp URL http://www.city.tokamachi.nigata.jp 編集/企画 人事課 広報広聴係

乳幼児健診 会場：保健センター

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 <small>3歳6か月児が対象です</small>	10日(休)	午後1時～1時30分	13年9月 生まれの幼児
1歳6か月児健診	9日(休)	午後1時～1時30分	15年9月 生まれの幼児
4か月児健診	23日(休)	午後1時～1時30分	16年11月 生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	16日(休)	午前9時～9時30分	14年8・9月 生まれの幼児
10か月児身体測定	23日(休)	午前9時15分～10時	16年5月 生まれの乳児

- ①1歳6か月児・3歳児健診、2歳6か月児身体測定は歯科検診があります。
- ②4か月児健診を受けない場合は、保健予防係まで書類を取りに来てください。
- ③3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は保健予防係（内線142）まで連絡してください。

健康相談 保健師による相談

期日	会場	受付時間
7日(月)	保健センター	午前9時～11時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時～11時30分
8日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～4時
	川治地区公民館	午前9時～11時30分
17日(木)	吉田就業改善センター	午前9時～11時30分
	吉田山谷集会所	午後1時30分～4時
	羽根川荘	午前9時～11時30分
18日(金)	水沢地区公民館	午前9時～11時30分
	平成園	午後1時30分～4時
	中条地区公民館	午前9時～11時30分
25日(金)	北原集落センター	午後1時30分～4時
	下条地区公民館	午前9時～11時30分
	上新田公民館	午後1時30分～4時

※健康手帳のある人はご持参ください。

休日救急医

期日	医療機関名	住所	電話番号
6日(日)	大坪医院	四日町新田2	757-6100
	津南病院	津南町	765-3161
13日(日)	庭野医院	寿町4	752-2711
20日(祝)	田中外科医院	田中町本通り	752-2403
21日(振)	たかき医院	土市5	758-2361
27日(日)	本町クリニック	本町3	750-1160



高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後4時

21日（振替休日）は休み

会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）

おおむね45歳以上が対象です

定例行政相談

18日(金) 午前10時～午後3時

会場：市民相談室

法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時

会場：保健センター総合相談室ほか

定例社会（健康保険・年金）保険相談

毎月第2・第4木曜日

午前10時～正午、午後1時～3時

会場：クロス10

ふれあい福祉センター心配ごと相談

毎週火・木曜日 午後1時～4時

会場：十日町市社会福祉協議会



市の木
「きり」



市の花
「山つつじ」

(昭和48年5月18日制定)

編集後記

雪まつりの取材で市内のひろばを回りました。ひろばに集う人たちの表情はとても明るく活気にあふれ、雪まつりを盛り上げようがんばっている地域の人たちの思いが伝わってきました。規模が縮小され、通る車も観光客の数も、例年に比べればはるかに少なくなりましたが、十日町雪まつりの原点に返った今年の雪まつりは、市民1人1人が主役だったのではないのでしょうか。

この辺りでは、雪まつりが終わると春が来ると言われています。一時はどうなるのかと思った雪も、もう峠を越したようです。新生十日町の春は、もうすぐです。

●特集では雪まつりの原点である雪の芸術展を取り上げました。今回は参加団体の減少が懸念されましたが、参加団体は皆、すばらしい作品を作り上げていました。「一人のつながら、地域の団結。芸術展の取材で何度も聞かれた言葉です。良い作品を作る団体は、技術だけでなく団結力もあり、多くの人が携わっていました。きっと、こういった団体は地震の際も大雪の際も見事な団結力を見せ、地域のために大活躍したのではと想像しました。地震・豪雪：今年はいろいろな意味で記憶に残る雪まつりではなかったでしょうか。」(玉)

都市宣言

- 克雪都市宣言（昭和56年9月22日制定）
- スポーツ健康都市宣言（昭和59年12月23日制定）
- 核兵器廃絶平和都市宣言（昭和63年8月6日制定）